

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/10

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.63	155.88	▲1.34	+0.25
EUR	1.1851	1.1914	+0.0099	+0.0123
AUD	0.7031	0.7093	+0.0080	+0.0145
SGD	1.2691	1.2657	▲0.0056	▲0.0065
CNY	6.9294	6.9209	▲0.0149	▲0.0244
MYR	3.9343	3.9348	▲0.0127	▲0.0105
THB	31.24	31.23	▲0.42	▲0.34
IDR	16808	16803	▲63	+13
PHP	58.47	58.47	▲0.12	▲0.43
INR	90.57	90.77	+0.10	▲0.75
VND	25930	25914	+0	▲102

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.202%	▲0.4 bp	▲7.5 bp
日本(10年)	2.290%	+5.9 bp	+4.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.840%	▲0.2 bp	▲2.8 bp
オーストラリア(5年)	4.463%	+3.7 bp	+7.0 bp
シンガポール(5年)	1.569%	▲2.4 bp	▲10.4 bp
中国(5年)	1.568%	+0.0 bp	▲1.7 bp
マレーシア(5年)	3.300%	+0.0 bp	+1.9 bp
タイ(5年)	1.316%	+2.9 bp	▲1.5 bp
インドネシア(5年)	5.802%	+0.6 bp	+7.7 bp
フィリピン(5年)	5.584%	+1.5 bp	+4.5 bp
インド(5年)	6.411%	+0.9 bp	▲5.8 bp
ベトナム(5年)	3.718%	+4.9 bp	+7.7 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	50,135.87	+0.0%	+1.5%
N225(日本)	56,363.94	+3.9%	+7.0%
STOXX50(ユーロ圏)	6,059.01	+1.0%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	5,591.38	+0.2%	+0.3%
FTSTI(シンガポール)	4,960.83	+0.5%	+1.4%
SSEC(中国)	4,123.09	+1.4%	+2.7%
SENSEX(インド)	84,065.75	+0.6%	+2.9%
JKSE(インドネシア)	8,031.87	+1.2%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,751.30	+1.1%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,349.16	▲0.7%	+0.8%
SETI(タイ)	1,400.89	+3.5%	+6.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,754.82	▲0.0%	▲2.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	311.08	+0.5%	+1.9%
金	5,057.80	+1.9%	+8.5%
原油(WTI)	64.36	+1.3%	+1.1%
銅	12,923.05	+0.0%	+0.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.20	—	157.20
EUR/USD	1.1570	—	1.2350
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.3030
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.9000	—	4.0230
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,300

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。157円台半ばを挟んでもみ合う展開となるも、三村財務官による円安けん制発言を受けて156円台前半まで下落。その後、押し目買いなどから156円台後半まで下げ幅を縮小するも、中国が米国債の保有を抑制するとのヘッドラインから再びドル売りに転じ、結局156円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は堅調推移。8日に投開票が行われたタイ下院選挙にて与党が勝利となったことを受け、タイバツが好調だった。

欧州時間のドル円は、156円台前半でオープン。ドル売りの流れが続き、結局大きな反発もなく結局156円台前半でNYに渡った。NY市場のドル円は米国家経済会議(NEC)委員長のハセット氏が、「雇用者数が低下しても過度に懸念する必要はない」との発言したことにより、米雇用統計に対する懸念が強まると、155円台半ばまで下落した。その後は156円台前半まで戻す局面もあったが、米金利が低水準で推移する中、ドル円は上値重い展開となり、結局155円台後半でクローズ。

## 【金利】

昨日の米債利回りは横ばい推移。NY時間序盤はハセット米国家経済会議(NEC)委員長による発言を受け、やや利回り上昇する場面も見られたが、週内に複数の主要米経済指標の公表を控えていることもあり、引けにかけて相場を戻した。米10年債利回りは前日比概ね同水準の4.202%でクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は堅調な値動きを予想。衆院選における自民圧勝を受け円売りが加速が懸念されているが、昨日は三村財務官からの円安けん制発言や、中国による米国債保有抑制等のドル売り材料も相俟って一時155円台半ばまで下落した。ただし、下値圏では押し目買いの動きも入りやすいことから本日のドル円は下げ止まり、反発する展開となると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 マネー・ストックM2、M3  
(アジア) 1月 豪 NAB企業信頼感 / NAB企業景況感  
(アジア) 2月 豪 ウェストバンク消費者信頼感  
(欧州) 12月 キリジャ 鉱工業生産  
(欧州) 1月 愛 建設業PMI  
(欧州) 1月 英 BRC既存店売上高  
(欧州) 4Q 仏 ILO失業率統計  
(欧州) 独 国債入札(5Y)  
(米国) 12月 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(米国) 1月 NFIB中小企業楽観指数  
(米国) 4Q 雇用コスト指数(確)  
(米国) ハマック・グループ連銀総裁講演  
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演  
(米国) 国債入札(3Y)

せん。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。